



平成25年2月13日

各 位

上場会社名 株式会社 東京機械製作所
代表者 代表取締役社長 芝 良計
(コード番号 6335)
問合せ先責任者 経理部長 芝 龍太郎
(TEL 03-3451-8108)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年5月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,020	△630	△620	△1,420	△16.25
今回修正予想(B)	9,140	△4,180	△4,380	△5,880	△67.31
増減額(B-A)	△880	—	—	—	—
増減率(%)	△8.7	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	8,386	△7,298	△7,659	△8,205	△93.83

修正の理由

当社グループの主要取引先である、新聞印刷業界の設備投資は依然低迷が続き回復が遅れております。このような状況を踏まえ、新製品の開発、国内外市場への需要喚起に努力いたしましたが、オフセット輪転機の販売価格が予想以上に下落し、売上高が未達になると共に収益性も大きく悪化いたしました。

また、当社グループで実行中の事業構造改革による諸経費削減効果が一部来期にずれ込むことにより、営業利益、経常利益、純利益ともに当初予想を下回る見込みです。

このような中、業績の進捗を勘案した結果、平成24年5月10日に公表いたしました平成25年3月期の通期連結業績予想を修正させていただきます。

当社グループといたしましては、新製品開発、国内外市場への需要喚起の努力はもとより、抜本的な事業構造改革を推進し、新たな収益計画もあわせステークホルダーの皆様へお応えしていく所存であります。

具体的には、当社に於いて開発をいたしました新聞印刷用デジタル印刷機「JETLEADER1500」を、先般、米国シカゴ市のお客様へ納入いたしました。この「JETLEADER1500」につきましては、先日、日本新聞協会様より技術開発賞の受賞内定のご通知をいただきました。現在、既に多数のご注文の引き合いを頂戴いたしております。

また、日進月歩のデジタル印刷技術の開発に主導的に対応すべく、現技術・販売提携を念頭に日系同業他社と守秘義務契約を交わしコラボレーションを推進いたしております。

さらには、新種事業として、大手日系デバイスメーカーと今後需要の増大が見込まれるエネルギー関連の共同開発も推進中です。これらの新規・新製品事業に合わせ、オフセット輪転機事業につきましても、一層の選別受注をすすめてまいります。

以上の事業構造改革の進捗によりまして、平成26年3月期の連結売上高として約131億円、平成27年3月期の連結売上高として約163億円を計画しております。

これらに加え、生産設備の集約等更なる経費の削減を図り赤字体質からの脱却を図ります。

注) 上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上